

資材単価表について

- 1 この資材単価表は、広島市水道局が発注する公共工事に係る資材等の単価のうち、広島市水道局が独自に調査した単価を収録したものです。
- 2 この単価表に掲載されている設計資材単価のうち、「建設物価」「Web建設物価」及び「積算資料」「積算資料電子版」（以下、「物価資料」という。）に掲載されている単価については、原則非公表としています。

なお、「物価資料」に基づく単価は、原則として、次の（1）～（4）の手順により、作成しています。

- （1）物価資料掲載単価の平均値を採用している。
- （2）一方の物価資料にしか掲載のないものについては、その単価としている。
- （3）（1）において、2つの物価資料の単価を平均した場合は、単価の有効桁の大きい方の桁を決定額の有効桁としている。ただし、大きい方の有効桁が2桁以下のときは、決定額の有効桁は3桁としている。なお、単位換算や補正を行った場合は換算前の有効桁を採用している。

<例> 1) 単価の有効桁数の大きい方を有効桁とする場合

建設物価 33,500 円（有効桁3桁） 積算資料 34,000 円（有効桁2桁）

平均額 33,750 円

決定額 33,700 円（有効桁3桁、4桁以降切り捨て）

<例> 2) 単価の有効桁数が2桁以下で平均額の有効桁数が3桁になった場合

建設物価 560 円（有効桁2桁） 積算資料 570 円（有効桁2桁）

平均額 565 円

決定額 565 円（有効桁3桁）

- （4）ロットに応じた単価が設定されている場合には、原則としてロットが最大の単価を使用している。